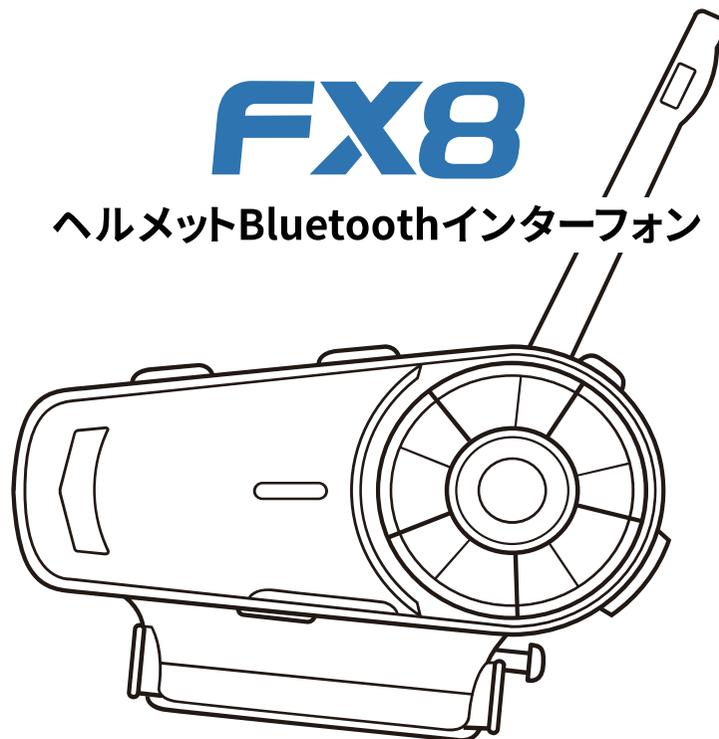


FX8

ヘルメットBluetoothインターフォン



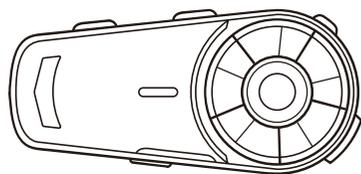
取扱説明書

ご注意

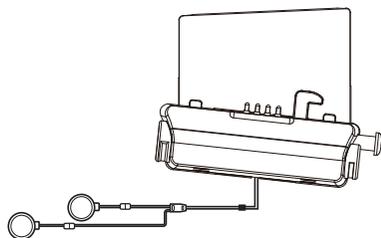
FODSPORTS FX8ヘルメットBluetoothインターフォンをお買い上げいただきありがとうございます。
最高の経験を得るため、この取扱説明書を良くお読みください。

パッケージに含まれる内容:

FODSPORTS FX8ヘルメットBluetoothインターフォンをお買い上げいただきありがとうございます。
インストールの前に全てのアイテムが含まれていることを確認してください。



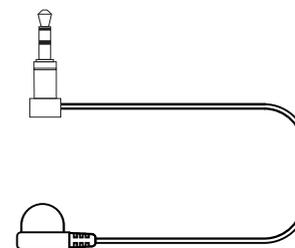
FX8 1個



ヘッドフォンとマイクキット1個



取扱説明書1冊



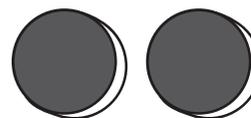
ソフトマイクフ1本



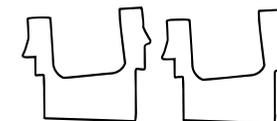
USBケーブル1本



メタル クリップ1個



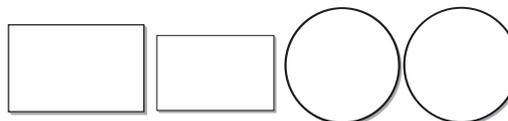
Evaゴム2個



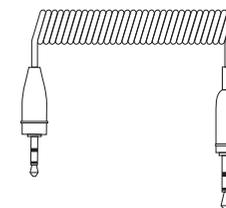
3M糊ベルクロ2個



ハード チューブ マイク1本

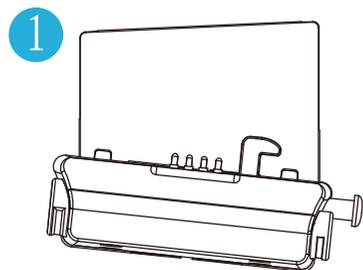


ベルクロ4個

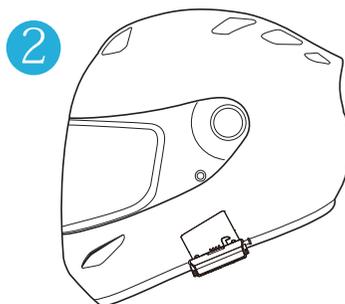


1x2.5mm to 3.5mm

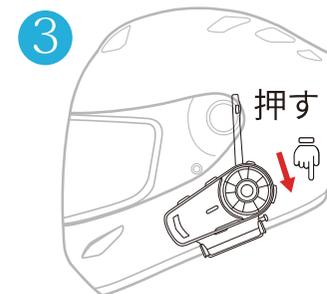
技術仕様



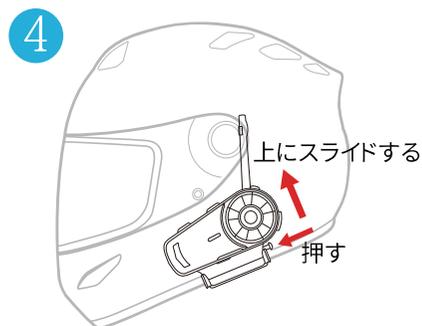
ヘッドフォン&マイクキット



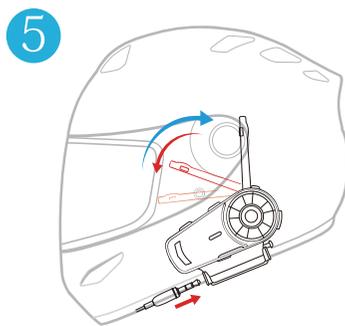
ヘッドフォン&マイクキットを正しい位置に置き、スピーカーとマイクを調節して、スピーカーのケーブルを隠します。



本体を入れる:キットの下面を押し、本体をロックし、インストールを完了します。



本体を入れる:キットの下面を押し、本体をロックし、インストールを完了します。

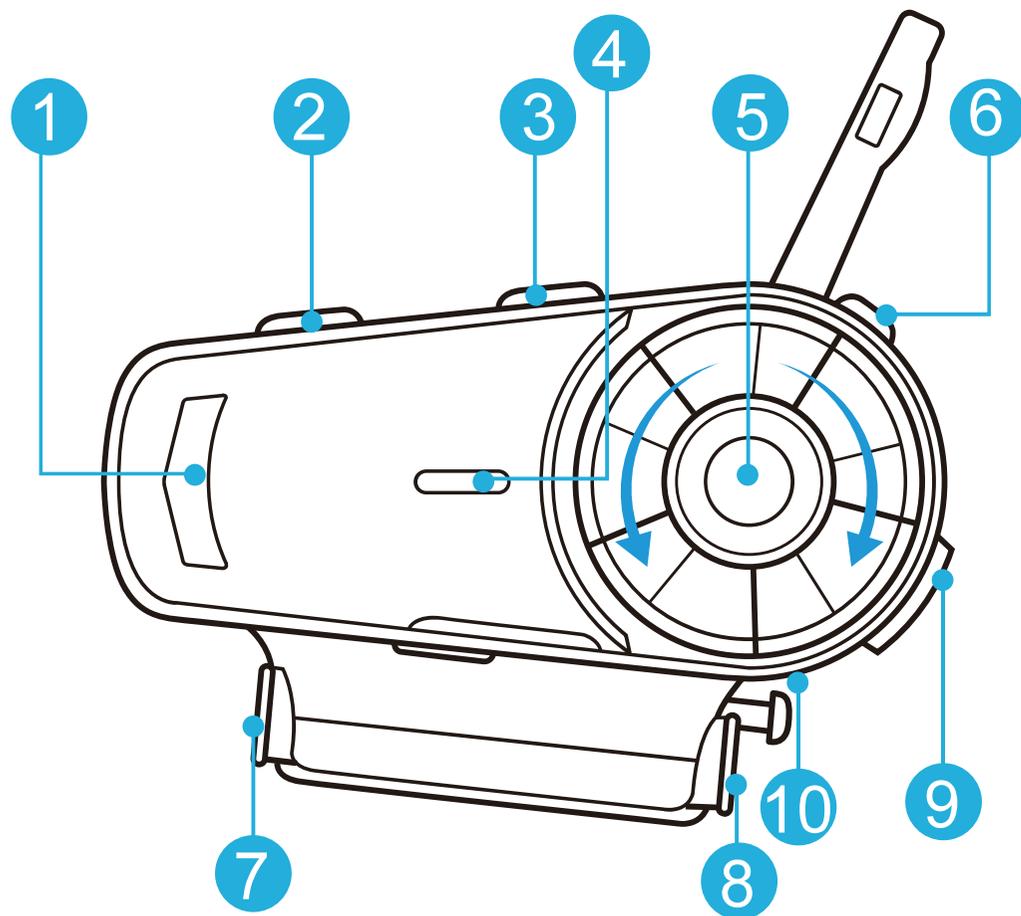


マイクロフォンのケーブルを差し込みます。(アンテナは必要に応じてオンにしたり隠したりできます。)

注:マイクは口の近くに、スピーカーは耳の近くに置いてください。スピーカーの位置が深すぎる場合は付属のスポンジをお使いください。

1. 操作

1.1 外観/機能



1. LEDインジケータ(リモートコントロール)
2. 前
3. 次
4. LEDインジケータ
5. 機能(音量+/-)
6. インターフォン
7. ヘッドフォン&マイクキット
8. Aux 入口
9. 充電 / データ
10. リセット

スイッチオン/オフ

スイッチオン: デバイスがオフの状態です。インターフォンと機能スイッチを同時に3秒間押ししてください。音声メッセージが「FODSPORTS Bluetoothコミュニケーションシステムへようこそ」と言います。

スイッチオフ: デバイスがオンの状態です。インターフォンと機能スイッチを同時に3秒間押ししてください。音声メッセージが「パワーオフ」と言います。

*最初に使用する前に赤い光が消えるまでデバイスを充電してください。

携帯電話機能

電話に出る: 機能ボタンを1回押ししてください。

電話を切る: 電話の後、機能ボタンを1回押ししてください。

電話の拒否: 機能ボタンを2秒間長押ししてください。

リダイヤル: 機能ボタンを2回押ししてください。

音量を上げる: 機能ボタンを時計回りに回してください。

音量を下げる: 機能ボタンを反時計回りに回してください。

手動/自動応答通話の切り替え: スタンバイ状態で、インターコムボタンと音量「+」「-」ボタンを同時に3秒間押し続けます。

バッテリー検知&通知機能

充電通知: バッテリー残量が10%以下になると、赤い光が点滅し、音声でバッテリー残量が10%にな

ると通知します。すぐに充電してください。

バッテリー検知機能:FX8にはバッテリー検知機能が付いています。デバイスがオンの状態で前と次のボタンを同時に押すと、音声でお知らせします。

バッテリー残量が90%以上あります。

バッテリー残量が50%以上あります。

バッテリー残量が50%以下あります。

バッテリー残量が10%以下あります。すぐに充電してください。

音楽機能

再生:スタンバイの状態では機能ボタンを1回押してください。

一時停止:音楽再生中に機能ボタンを1回押してください。

音量を上げる:機能ボタンを時計回しに回してください。

音量を下げる:機能ボタンを反時計回りに回してください。

前の曲を再生:音楽再生中に【前】ボタンを1回押してください。

次の曲を再生:音楽再生中に【次】ボタンを1回押してください。

FMラジオ機能

FMオン:スタンバイの状態では次ボタンを3秒間長押ししてください。

FMオフ:FMがオンの状態では次ボタンを3秒間長押ししてください。

音量を上げる:機能ボタンを時計回しに回してください。

音量を下げる:機能ボタンを反時計回りに回してください。

選局:FMがオンの状態で前/次ボタンを1回押してください。

メモリの削除

メモリの削除:デバイスがオンの状態で機能ボタンと次ボタンを同時に5秒間長押しすると、FX8は他のデバイスとのペアのメモリを削除します。

インターフォン機能

インターフォンをオンに切り替える:デバイスがオンの状態でインターフォンボタンを1回押してください。

インターフォンをオフに切り替える:通話中にインターフォンボタンを1回押してください。

音量を上げる:機能ボタンを時計回しに回してください。

音量を下げる:機能ボタンを反時計回りに回してください。

音声コマンド

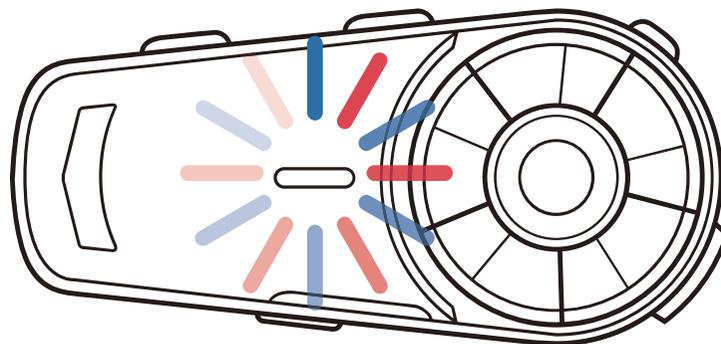
FX8がお使いの携帯電話とペアされた状態で、次ボタンを2回押すと、自動的に音声コマンド機能がオンになります。(iOSのみ)

*お使いの携帯電話にこの機能が付いていることを確認してください。

2.デバイスのペア

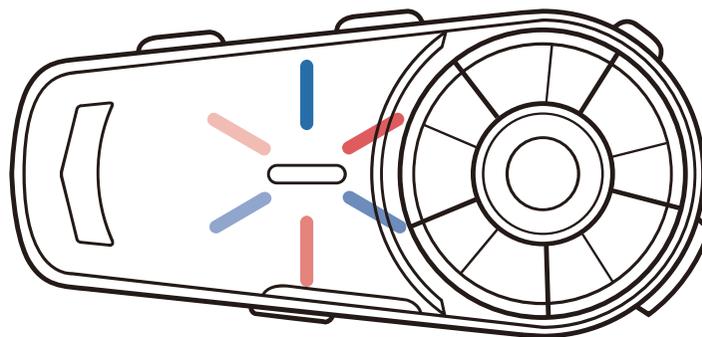
2.1 Bluetoothデバイスとのペア

2.1.1 ペアモード



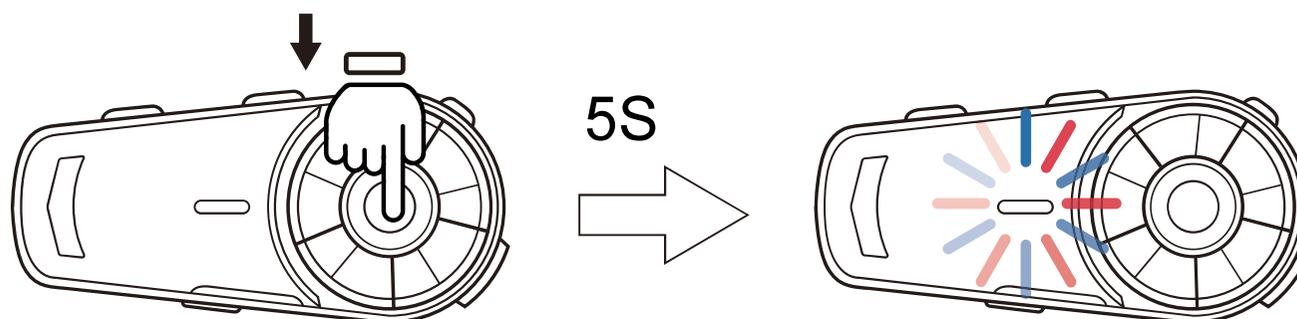
デバイスがオンの状態で機能ボタンを長押ししてペアリングモードに入ると、赤と青の光が素早く点滅し、音声で「ペアリング」とお知らせします。ペアリングモードで携帯電話やBluetooth GPSなどのBluetoothデバイスに接続できます。

2.1.2 検索モード

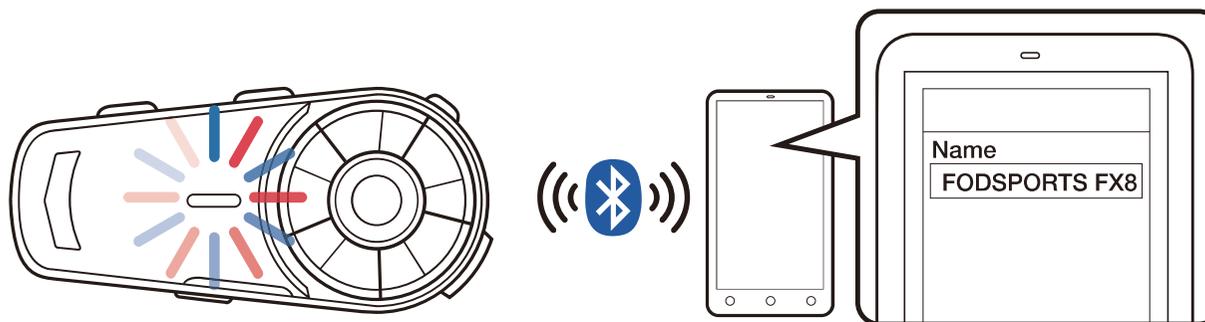


デバイスがオンの状態でインターフォンボタンを長押しして検索モードに入ると、赤と青の光がゆっくりと点滅します。検索モードはFX8デバイス間のインターフォン機能接続のみに使用できます。

2.2 携帯電話とのペア ステップ1.



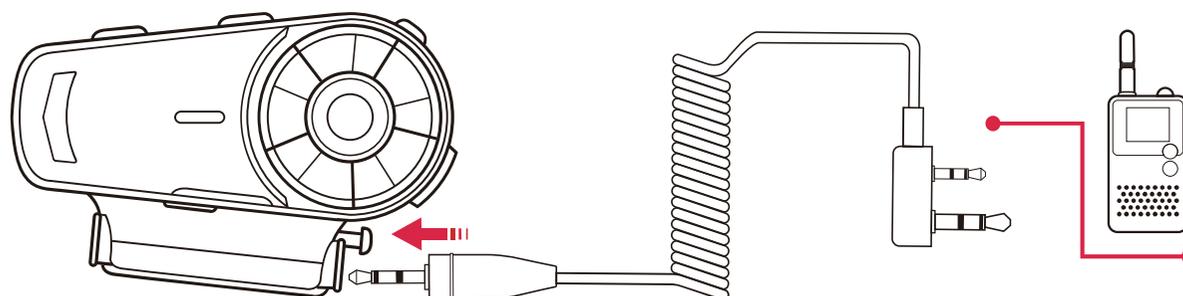
デバイスがオンの状態で機能ボタンを長押しすると、赤と青の光が素早く点滅し、ペアリングモードに入ります。
ステップ2.



携帯電話のBluetoothをオンにしてFODSPORTS FX8を選ぶと、ペアリングが完了します。音声で「デバイスが接続されました」とお知らせします。

注: ペアリングが完了したら、携帯電話のオーディオとメディアオーディオが全て選択されていることを確認してください。そうしないと通話または音楽の再生ができません。

2.3 ワイヤの接続



2ウェイラジオ

(プロフェッショナルなラジオ接続ケーブルが必要です)

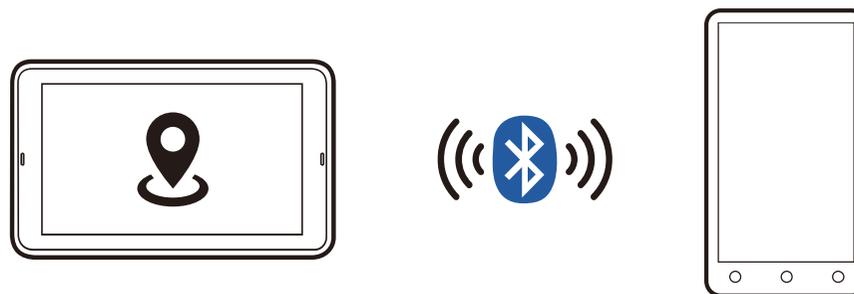
3.5mmのコネクターを持つデバイスの全てはFX8に音声信号を送ることができます。デバイスのワイヤが2.5mmから3.5mmのケーブルでFX8に繋がれると、ワイヤ音源入力が完了します。「前」と「次」のボタンを3秒押し、オーディオライン機能のオンとオフが完了します。

*有線モードをオンにすると、FX8をオフにするまでオンのままになります。

3.グループインターフォンモードのペア(使用のシナリオ)

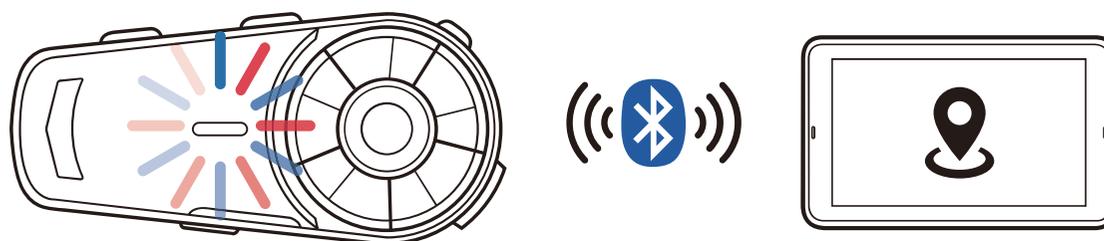
3.1 使用のシナリオ1:1人での使用。携帯電話Bluetooth GPSデバイスと、Bluetooth速度検出器にペアしている状態。

STEP1.



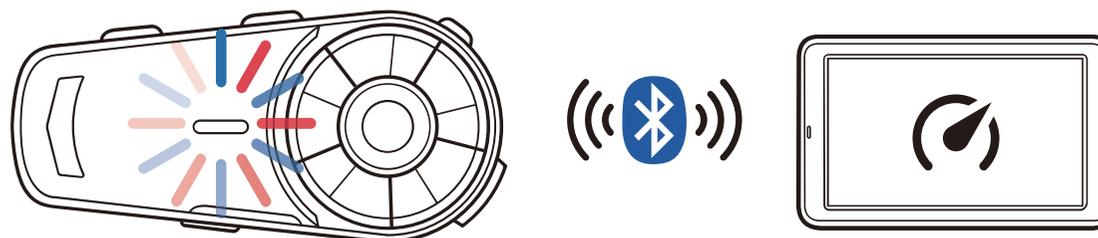
まず、GPSと携帯電話をペアします。

STEP2.



FX8とGPSをペアします。ペア後にGPSのBluetooth機能をオフにしてください。

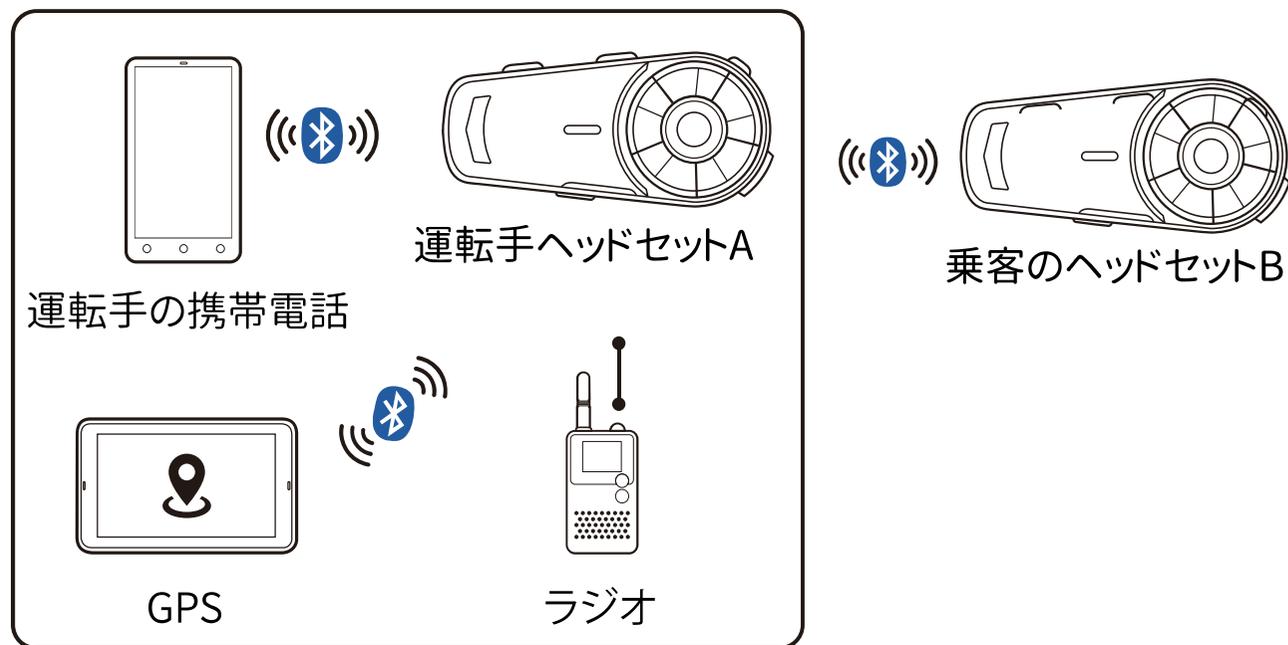
STEP3.



最後にFX8を速度検知器とペアします。ペア後にGPSのBluetooth機能をオンにしてください。

* FX8とGPSがペアされた際にGPSのBluetooth機能をオフにしないと速度検出器とのペアとの干渉につながります。速度検知器がペアされた後にGPSのBluetooth機能をオンにしてください。

3.2 使用のシナリオ2:2人でのインターフォン使用。携帯電話、Bluetooth GPSデバイスと、ラジオにペアしている状態。



ペアリングの手順:

ステップ1: ヘッドセットAを検索モードに(詳細は2.1.2)、ヘッドセットBをペアリングモードに(詳細は2.1.1)します。両方のヘッドセットの青と赤の光の点滅が止まるとペアリングが完了します。

ステップ2: ヘッドセットAをペアリングモードに(詳細は2.1.1)すると、携帯電話がヘッドセットAを検索しペアします。

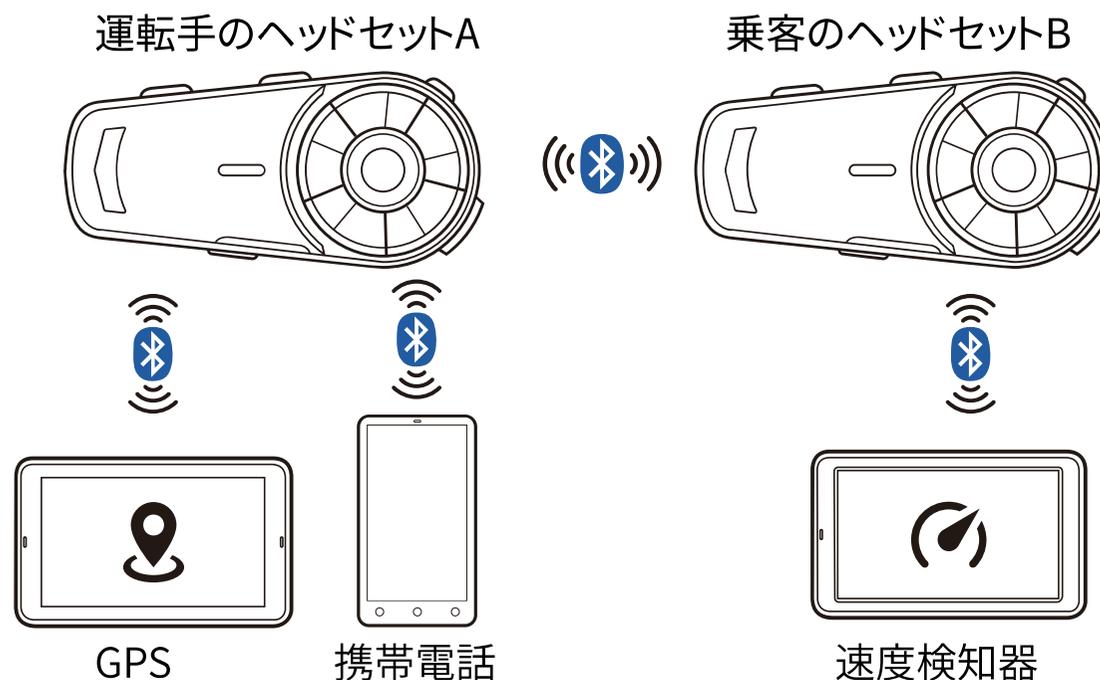
ステップ3: ヘッドセットAをペアリングモードに(詳細は2.1.1)保ち、Bluetooth GPSを使ってヘッドセットAを検索してペアします。

ステップ4: 2.5mmから3.5mmのAUX入力ケーブルを使ってラジオをFX8に接続し、FX8をワイヤ接続

(詳細は2.3)に切り替えると全てのオーディオの接続が完了します。

* インターフォンをオンにすると、運転手用と乗客用の両方はGPS、速度検知器や、ラジオからの音を聞くことができます。運転手が電話を受信すると、インターフォンはオフになります。運転手の通話が終わるとデバイスは自動的に再接続します。

3.3 使用のシナリオ3:2人でのインターフォン使用。運転手が携帯電話とBluetooth GPSを使用し、乗客が速度検知器を使用している状態。



ペアリングの手順:

ステップ1:ヘッドセットAを検索モードに(詳細は2.1.2)、ヘッドセットBをペアリングモードに(詳細は2.1.1)します。両方のヘッドセットの青と赤の光の点滅が止まり、青い光のみゆっくり点滅すると、ペアリングは完了で、同時通話できます。

ステップ2:ヘッドセットAをペアリングモードに(詳細は2.1.1)すると、携帯電話がヘッドセットAを検索しペアします。

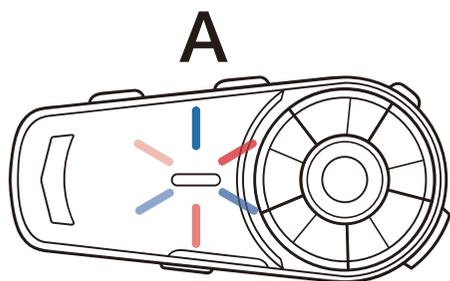
ステップ3:ヘッドセットAをペアリングモードに(詳細は2.1.1)保ち、Bluetooth GPSを使ってヘッドセットAを検索してペアします。

ステップ4:ヘッドセットAをペアリングモードに(詳細は2.1.1)して、Bluetooth速度検知器を使ってヘッドセットBを検索してペアします。

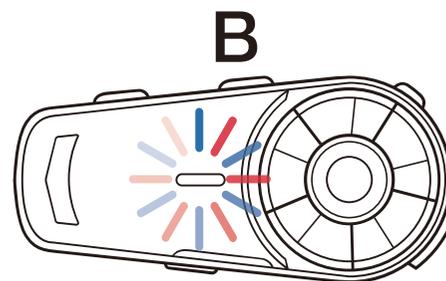
*両方のヘッドセットがオフで、運転手か乗客が再接続したい場合、運転手のインターフォンボタンを押して再接続して、再度音源をシェアすることができます。

3.4 複数のインターフォン

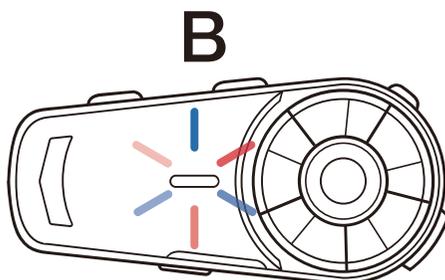
複数のインターフォンのペアリングの手順



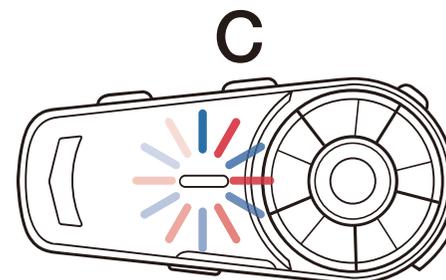
検索モード
(ゆっくり点滅します)



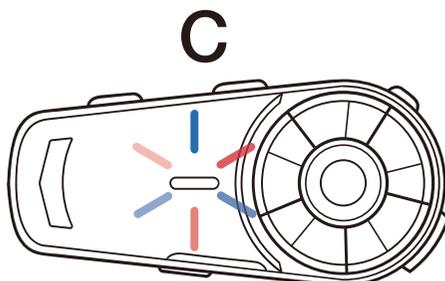
ペアリングモード
(素早く点滅します)



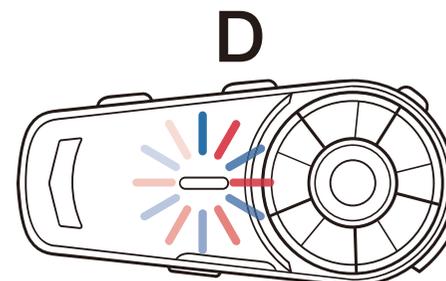
検索モード
(ゆっくり点滅します)



ペアリングモード
(素早く点滅します)



検索モード
(ゆっくり点滅します)



ペアリングモード
(素早く点滅します)

*最大4つのFX8 (A,B,C,D)が接続できます。複数のインターフォンの接続はチャンネルの形式のため、ユニットAのみが他の2つのBluetoothデバイスと接続できます。他のデバイス(B,C,D)は1つのBluetoothデバイスのみにつながります。

多人数同時通話可能なFX8は通話効果を保つために、最大4つのユニット(A,B,C,D)同時に使用することをオススメします。以下の手順でペアリングしてください:

ステップ1:AとB両方のユニットの電源を入れて、ユニットAを検索モード(詳細は2.1.2)に、ユニットBをペアリングモード(詳細は2.1.1)にします。AとBをペアするとLEDインジケータース光が青く点滅します。次のペアリングを簡単にできるように、これと同時にユニットBのインターフォンボタンを押してインターフォンを終了してください。

ステップ2:BとC両方のユニットの電源を入れて、ユニットBを検索モード(詳細は2.1.2)に、ユニットCをペアリングモード(詳細は2.1.1)にします。BとCをペアするとLEDインジケータース光が青く点滅します。Aのインターフォンボタンを短く押すとA,B,Cのユニットのペアが完了します。次のペアリングを簡単にできるように、これと同時にユニットCのインターフォンボタンを押してインターフォンを終了してください。

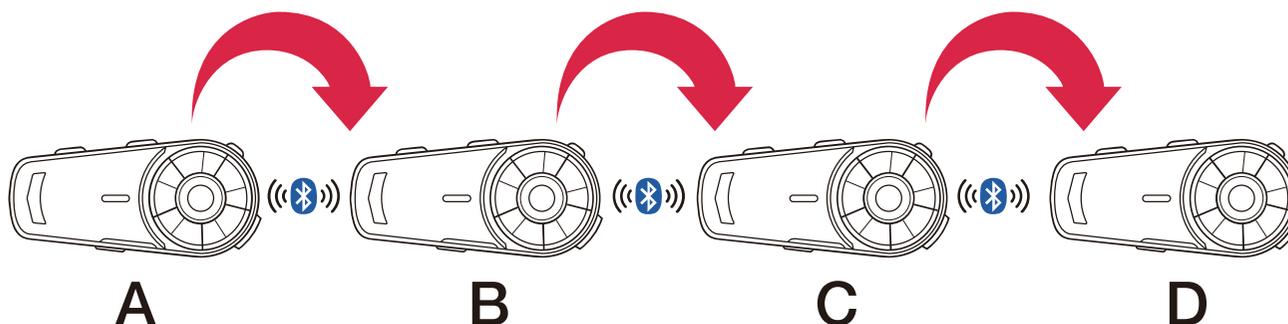
ステップ3:CとD両方のユニットの電源を入れて、ユニットCを検索モード(詳細は2.1.2)に、ユニットCをペアリングモード(詳細は2.1.1)にします。CとDをペアするとLEDインジケータース光が青く点滅します。Bのインターフォンボタンを短く押すとA,B,C,Dのユニットのペアが完了します。

上の方法を繰り返してさらに多くのFX8ユニットをペアできます。

*干渉

複数のインターフォンモードで1つのユニットが電話を受信して接続から離れると、通話後に自動的に再接続されます。距離や良くない信号によって干渉が起こった場合はインターフォンボタンを押して再接続してください。

3.5 複数のインターフォンの再接続の手順



FX8はペアされたユニットを保存しますが、オフにした後再接続する場合は以下の手順に従ってください：

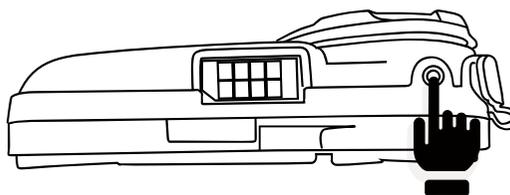
ステップ1: 4つの全てのユニット(A,B,C,D)と、携帯電話やGPSなどのヘッドセットに接続された全てのBluetoothデバイスの電源を切ってください。

ステップ2: ユニットCとDの電源を入れて、ユニットCのインターフォンボタンを押してユニットDと接続します。

ステップ3:ユニットBの電源を入れて、ユニットBのインターフォンボタンを押してユニットCとDと接続します。

ステップ4:ユニットAの電源を入れて、ユニットAのインターフォンボタンを押してユニットBとCとDと接続します。全ての4つのユニットの再接続を完了した後、元に接続されていたBluetoothデバイスの電源を入れてください。

リセット



デバイスが動作しない場合、或は故障した場合、5秒のリセットボタンを長押ししてシステムをリセットできます。

4.技術仕

ブルートゥースサポート : HSP,HFP,A2DP,AVRCP, AGHSP

連続稼働時間 : 20時間

待機時間 : 300時間

充電時間 : 3時間

バッテリー : リチウム電池,900mA, 3.7v

サイズ : 9.0cm * 4.0cm * 2.5cm

重量 : 53G, 108G(ヘッドフォン & マイクキッツ)

周波数範囲 : 2.4G-2.485G

動作温度 : -20°C-50°C

取り済み認証 : CE FCC ROHS BQB TELEC

5. Q&A/警告

Q1:サイドスピーカーの片方または両方から音が出ません。

A1:デバイスのプラグがしっかり接続していることを確認してください。

Q2:自転車に乗っている間にバイク用USB充電器から充電できますか？

A2:1.お薦めしません。不安定な電源は内部回路に損傷を与える可能性があり、充電できなかつたり、完全に充電できなかつたり、電源を入れることができなくなる可能性があります。

2.充電バンクは利用可能です。

Q3:ラジオ利用中に送信できなかつたり、送信を続けることができません。

A3:2.5mmのピンがしっかりと入っていることを確認してください。ピンは防水カバーが付いているため、挿入されているように見えることがあります。

Q4:新しいデバイスの電源が入りません。

A4:使用前に少なくとも30分充電してください。

警告

音量の注意。長時間大音量で使用すると聴覚を損傷する可能性があります。

分解または修正。

FX8は工場で正確に作られています。分解や修正はデバイスを損傷する可能性があります。保証に必要なため、デバイスから安全規制やシリアル・ステッカーを外さないでください。何か必要な場合は当社に直接ご連絡ください。

6. 声明/保証

6.1 FCC 声明

法令に担当する当事者によって認められない変更や修正は、ユーザーが本機器を使用する権限を無効にする可能性があります。

本機器はテスト済みで、FCC規定第15に基づくクラスBデジタルデバイスの制限に準拠していることが確認済みです。これらの制限は家庭での設置において、有害な干渉からの適切な保護を提供する

ものです。本機器は無線周波数エネルギーを使用・発生するため、指示に従わない設置や使用は無線通信に有害な干渉を起こす可能性があります。

しかし、特定の設置によって干渉が起こらないことは保証できません。本機器がラジオやテレビの受信に有害な干渉を起こした場合は、本機器の電源を切って再度入れることで確認でき、干渉を以下の方法で修正することをお勧めします。

- 受信アンテナの方向や位置を変える。
- 本機器と受信機との距離を開ける。
- 受信機が接続されている回路とは異なるコンセントに本機器を接続する。
- 販売先または経験豊富なラジオ/テレビ技術者に問い合わせる。

本機器はFCC規定第15に準拠しています。操作には次の2つの条件が適用されます。(1)本機器は有害な干渉を起こさない可能性があり、(2)本機器は望ましくない操作によって起こる干渉を含む、いかなる受信された干渉をも受け入れる必要があります。

本機器は評価済みで、一般的なRF暴露の要件を満たします。本機器は制限なしでポータブルで暴露された状態での使用が可能です。

6.2 保証

通常の使用のみ。購入の日付から1年間の保証。分解や修正がある場合は保証は無効になります。

保証カード

作成日付	
購入日付	
販売先の名前	
アイテム番号	
顧客氏名	
顧客の電話番号	
顧客のメールアドレス	
コメント	

FODSPORTS



fodsportsclub.com

